

### 練習に関する注意事項（案）

- ( 1 ) たけびしスタジアム京都補助競技場(5月20日-23日)にて行うこと。
- ( 2 ) 補助競技場に備え付けの器具のみを用いること。感染防止策の一環として、それ以外の器具の持ち込みは禁止とする。
- ( 3 ) 練習の際は事故防止に努め、競技役員の指示に従うこと。
- ( 4 ) 練習で用器具を使用する際は、競技役員に申し出ること。使用した後は元の場所まで返却すること。
- ( 5 ) 競技場の器具を破損した場合は、当該競技者の所属する大学より必要代金を徴収する場合がある。
- ( 6 ) ハードルの練習は以下の通りとする。なお、当該種目の最終の招集開始時刻には設置しているハードルを撤収する。なお、以下のレーンではハードルを用いたドリル練習は行わないこと。

日付	5/20(木) 【大会1日目】	5/21(金) 【大会2日目】	5/22(土) 【大会3日目】	5/23(日) 【大会4日目】
詳細	【110mH・100mH】 ホームストレート 100mH: 5、6 レーン 110mH: 7、8 レーン	【110mH・100mH】 ホームストレート 100mH: 5、6 レーン 110mH: 7、8 レーン	【100mH】 ホームストレート 7、8 レーン 【400mH】第1曲走路 男子: 8 レーン 女子: 7 レーン	【400mH】第1曲走路 男子: 8 レーン 女子: 7 レーン

- ( 7 ) ハードルの練習をする際に、故意に手でハードルを倒すことは禁止とする。
- ( 8 ) トラックのレーンの使い方は以下の通りとする。

1,2 レーン…長距離スピード練習

3,4 レーン…短距離コーナー練習・リレーバトン練習

直走路短距離スタート練習

20,21日…5~8レーン(バックストレート) 22,23日…5,6レーン(メインストレート)

- ( 9 ) ジョギングは芝生内、または補助競技場外で行うこと。補助競技場外で行う場合には、一般利用客に十分注意すること。
- ( 10 ) リレー・走高跳で使用したマーカーテープは必ず剥がして持ち帰ること。
- ( 11 ) 事故防止のため、逆走は禁止とする。
- ( 12 ) 事故防止のため、走路を横切ることは禁止する。やむを得ない事情で走路を横切る際は、十分周囲に気を付けること。
- ( 13 ) 補助競技場での跳躍練習(棒高跳を除く)は可能とする。練習場所は以下の通りである。  
走高跳…第3・4コーナー 走幅跳・三段跳…バックストレート側走路
- ( 14 ) 投擲物を使用した練習は禁止とする。なお、メディシンボール等を使用したアップは補助競技場内でのみ可能とする。
- ( 15 ) 補助競技場の開門時刻は8時、閉門時刻は17時とする。(最終日は14時30分とする)
- ( 16 ) 迷惑撮影等不審な行為を見かけたら、近くの審判に連絡すること。
- ( 17 ) 体調管理については各自でしっかりと行い、こまめに水分補給をとること。
- ( 18 ) その他不明な点は、大会本部に確認すること。